

行動履歴系

閲覧落ち

商品詳細を閲覧し未購入のユーザーにアプローチ
サイトに訪問してくれた、アプローチ価値の高いお客様を幅広くフォロー



推奨配信タイミング

商品詳細を見た



1日後



閲覧商品を購入！

Point
01

在庫がある商品のみ、
最大5個まで商品差し込みが可能

Point
02

LINE・DMとの組み合わせ可能
コンバージョンUP！

行動履歴系

閲覧落ち

※新規作成時にオンライン店舗を選択してください

企業 : 3000 : e3テスト用

店舗 : ▼選択して下さい
▼選択して下さい
本部
3005 : e3テスト店舗

LTVシナリオ分析結果 LTVシナリオ分析スタート
手動
詳細設定 コピー作成 新規作成
有効のみ ○無効のみ ○全表示 前へ 次へ 1/1頁 編集 削除
シナリオ名 有効 LTV商品名 作成日時 編集 削除

送信元名称 e3テスト店舗2

施策状態 有効

種類 ① 商品詳細を見た メモ 本文をテンプレー

絞り込み条件
 ② 条件①: 全履歴の 指定商品履歴の [商品選択]
 ③ 条件②: アクセス時間から サイト内最終アクセス時間から
 ④ 条件③: 当日 [日付] 時間 00分 後に配信
 [日付] 日後 09:00 時に配信

当日の場合、最短15分、最長12時間まで設定可能です。

step 01

種類「商品詳細を見た」を選択

step 02

全履歴の

全ての商品の閲覧落ち状態を配信対象にする場合選択

指定商品履歴の

特定の商品の閲覧落ち状態をのみを
配信対象にする場合選択、「商品選択」にて商品を選択

step 03

「条件③」の起点を選択

step 04

配信時間を選択

(当日の場合は最短15分から配信可能)

行動履歴商品の挿入方法

外部ツールでHTMLのコードを組む方はこちら



お客様が行動履歴を起こした商品をメール編集画面又は、
HTMLエディタで表示が可能

The screenshot shows the Mail Editor interface with the following elements:

- Top navigation: マail (selected), フォルダ, メール, リマインダー, ブックマーク, ヘルプ
- Header tabs: スマホ, 携帯, LINE
- Toolbar: レコメンド (highlighted with a red box and circled with a red arrow), 挿入機能, 携帯&スマホに本文反映, テキスト, Free HTML, ChatGPTに聞いてみる!
- Main area:
 - Left pane: HTML code snippet with a red box highlighting the section from </td> to <AH_ADDCART>. A large red arrow points from this area to the 'Recommend' button.
 - Right pane: A dropdown menu titled 'テンプレート集' (Template Set) with a red box around it. It contains buttons for 'お気に入りに入れた', '商品詳細を見た', '人気ランキング日別', '閲覧ランキング日別', and 'カートに入れた' (highlighted with a red box and circled with a red arrow). A red arrow points from this menu to the 'Insert Function' button.
 - Bottom right: A numeric input field for '表示数' (Display Count) with a dropdown menu, and a '確認' (Check) button.

【操作方法】

- ①メール編集画面の「レコメンド」を選択
- ②挿入する行動履歴ボタンをクリックし最大表示数を選択し
「使用する」をクリック

↓ 実際の配信イメージ

The screenshot shows an email message with the following details:

- From: e2テスト用 crm@wakuten.net send2.k-crm.jp 経由
- To: 自分
- Subject: カートに入れた商品
- Content:

alarmsample.com

アラームクロック
2,860円（税込）

HTMLエディタで行動履歴商品を挿入



step 01

PCメールの編集画面にて
「HTMLエディタ」を選択



step 02

「新規レイアウト集」より
レイアウトを選択



step 03

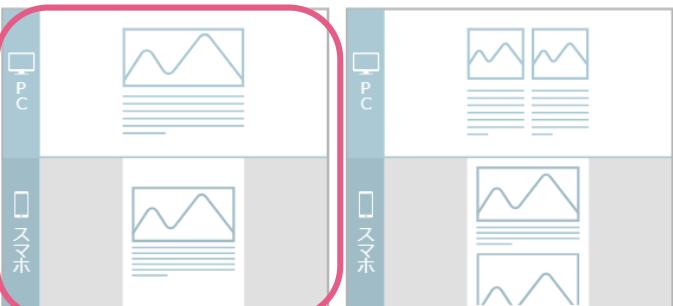
ブロックを追加したい箇所の一つ上の
ブロックにカーソルを当て
「+」をクリック

HTMLエディタで行動履歴商品を挿入

画像
テキスト
ボタン
画像+テキスト
画像+ボタン
画像+テキスト+ボタン
罫線
SNSボタン
ロゴ

④ レコメンド

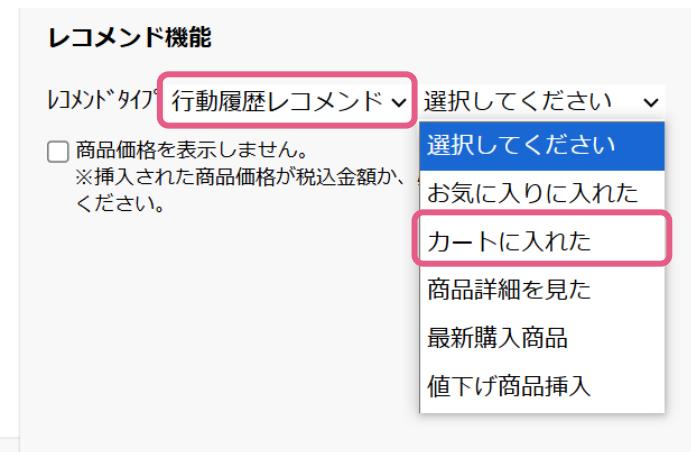
ブロックの追加



※追加したブロックの編集を行い、必ず挿入したいレコメンドタイプを選択してください。

step 04

「レコメンド」タブを選択し
表示したい商品個数にあった
ブロックを選択



step 05

追加されたブロックの「編集」
をクリックし、レコメンドタイプを
「行動履歴レコメンド」に設定
「選択してください」タブから
挿入する行動履歴を選択

通数制限機能

実際の画面

The screenshot shows a software interface with a green header bar containing four tabs: 'カゴ離脱通数制限' (Delivery Count Limit), '優先配信経路設定' (Priority Delivery Route Setting), 'DM効果測定' (DM Effect Measurement), and 'メール効果DL' (Email Effect DL). Below the tabs, there is a dropdown menu labeled '企業 : 100 : LTV-X'. Underneath the dropdown are three input fields for daily, weekly, and monthly delivery counts, each with a numerical value (1, 7, 10) and a corresponding input field. At the bottom left is a blue '登録' (Register) button. A note at the bottom states: '※自動メールの「お気に入りに入れた」、「カートに入れた」、「商品詳細画面を見た」の3種類のみ制限対象になります。毎日、毎週、毎月の配信制限をすべて満たした場合だけ、配信されます。'

行動履歴系のメールはお客様の行動を起点に配信する為
こちらの画面で、日/週/月の配信通数を制限できます。